



©Hiroshi Noguchi

柴田 俊幸

無伴奏リサイタル

in 西の京 やまぐち

Program

G.P. テレマン (1681-1767)

無伴奏フルートの為の 12 のファンタジアより
第 1 番、第 2 番、第 3 番、第 7 番、
第 9 番、第 10 番

M. ブラヴェ (1700-1768)

無伴奏フルートの為のロンドーによるジーク

J.S. バッハ (1685-1750)

無伴奏フルートの為のパーティータ イ短調 BWV1013

5月20日 土

14:00 開演 13:30 開場
(15:10 終演予定)

県政資料館 (山口県旧県会議事堂)

山口県山口市滝町 1 - 1

JR 山口駅より徒歩約 15 分

路線バス「県庁前」下車徒歩 1 分

チケット料金

一般 2,000 円 (当日500 円増し)

主催：やわらかなバッハの会 Soft Bach Society

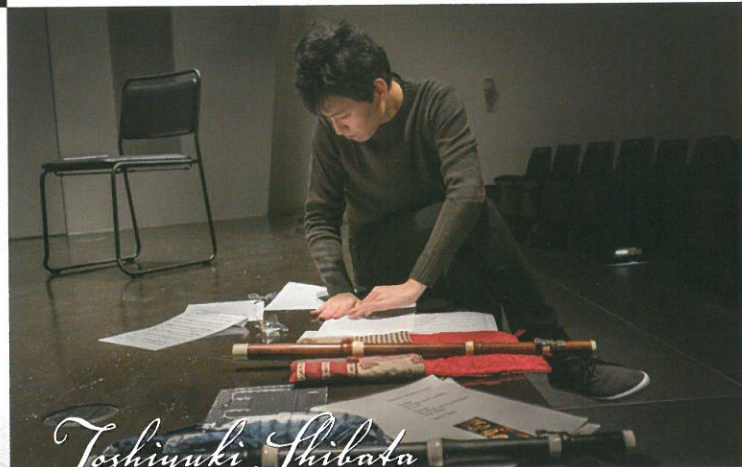
ご予約・お問い合わせ

電話：090-9074-2821 (橋本)

Email: kinuyo@softbach.com

「やわらかなバッハの会」とは？

固定観念にとらわれずバッハの音楽に親しむ会です。ライブツィヒ・バッハ音楽祭 2022 に出演し、最も包括的に Bach we are Family の精神を具現しているとして賞賛された。



Toshiyuki Shibata

柴田俊幸 (フラウト・トラヴェルソ)

ベルギー在住のフルート奏者。これまでにブリュッセル・フィルハーモニック、ベルギー室内管弦楽団などで研鑽を積んだ後、古楽の世界に転身。ラ・プティット・バンド、イル・フォンダメント、ヴォクス・ルミニスなど古楽器アンサンブルに参加し欧州各地で演奏。また室内楽では、バルト・ナーセンス、ギィ・パンソン、エリザベート・ジョワイエ、小倉貴久子、中野振一郎、川口成彦などと共演を重ねる。

2019 年には B' Rock オーケストラの日本ツアーのソリストにルーシー・ホルシュと一緒に抜擢され好評を博した。2020 年のコロナ禍では、芸術の灯火を消さないために「デリバリー古楽」をプロデュース。密を避けた環境での演奏会の先駆けとして多くの注目を集め、一橋大学大学院言語社会研究科小岩信治研究室より「四十雀賞」を授与された。2022 年 1 月に鍵盤楽器の鬼オアンソニー・ロマニウクとの『J.S. バッハ：フルート・ソナタ集/バッハによるファンタジアとインプロヴィゼーション』をリリースし『レコード芸術』から特選盤、レコード裏アカデミー賞に選ばれる。ソリストとして「バッハ・アカデミー・ブルージュ音楽祭」「東京・春・音楽祭」「テューリンゲン・バッハ週間」などに招かれた。全米フルート協会国際連絡委員を 2014 ~ 17 年に務めた。2016 ~ 2018 年にはアントワープの王立音楽院図書館・フランダース音楽研究所の研究員として時代考証演奏法の研究、18 ~ 19 世紀のフランダースの作品の発掘、楽譜の校正と出版に携わった。2017 年にはじまった「たかまつ国際古楽音楽祭」の総合プロデューサーの職を 4 年間務め、現在は芸術監督として同音楽祭を支える。共著『やみつき！ バッハ』（音楽之友社）の他、『音楽の友』『パイパーズ』『THE FLUTE』Web マガジン『ONTOMO』『ぶらあぼ Online』などに寄稿。